

算数オンライン塾 4月10日の問題 解説

(解説と解答)

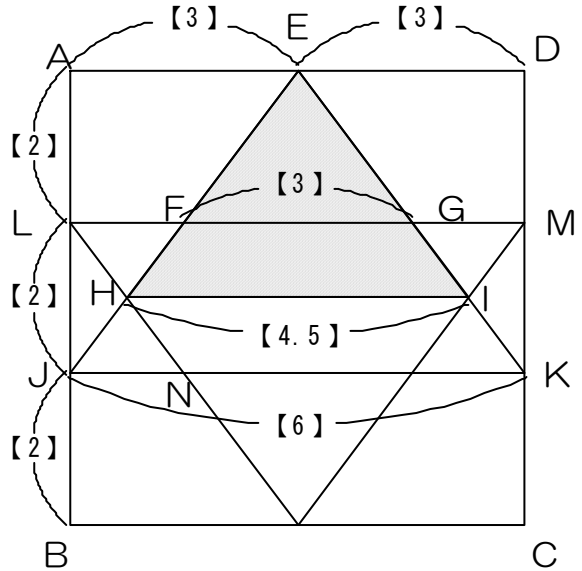
(1)

右図で正方形の1辺の長さを【6】
とすると JK=【6】 AL=LJ=JB
=【2】となります。

したがって FG=【3】となるので、
三角形 LHF と三角形 HJN は合同
から HI=(【3】+【6】)÷2=【4.5】
になります。

したがって斜線部分は底辺が正方
形の1辺の $\frac{3}{4}$ 、高さが $\frac{1}{2}$ ですから面

$$\text{積は } \frac{3}{4} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{3}{16}$$



(答え) $\frac{3}{16}$ 倍

(2)

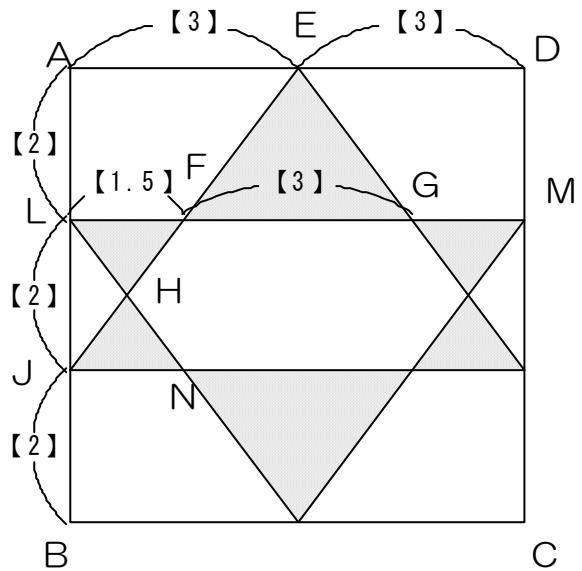
三角形 EFG が2つ分と三角形
LFH が4つ分の合計です。

三角形 EFG は底辺が【3】、高さが
【2】 ですから面積は正方形の

$$\frac{1}{2} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{12}$$

三角形 LHF は底辺が【1.5】、高さ
が【1】 ですから

$$\frac{1}{4} \times \frac{1}{6} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{48}$$



したがって合計は $\frac{1}{12} \times 2 + \frac{1}{48} \times 4 = \frac{1}{12} \times 3 = \frac{1}{4}$

(答え) $\frac{1}{4}$ 倍